

あなたの困ったを解決します 高崎が誇る3つの SOSサービス プラスワン +1

市は、全国に先駆けた独自の福祉に取り組んでいます。介護・子育て・ごみ出しの3つの「SOSサービス」では、ヘルパーや収集員が自宅を訪問してお手伝い。9月からは、大人に代わって家事や介護を行う子どもたち「ヤングケアラー」を支援するため、ヘルパーを派遣する新たなSOSサービスを開始します。今回号では、これらのサービスについて紹介します。

SOSサービス①

介護の困りごとに対応 プラスワン +1 介護SOSサービス

電話1本で24時間365日対応します。介護福祉士などが駆け付ける訪問サービスと、被介護者の宿泊サービスがあります。

対象となるのは、①被介護者が市内に在住し、住民登録のある65歳以上②家族など介護者が介護の手助けが必要な状態にある——に当てはまる場合です。介護認定や登録などは必要ありません。介護者が市外に住んでいる場合も利用できます。

問い合わせは、ご利用専用ダイヤルか長寿社会課（☎321-1319）へ。

訪問サービス

●内容＝食事の準備・調理、見守り、入浴や排せつの介助、通院など外出の同行、掃除や洗濯、買

い物、衣類やシーツの交換など ●費用＝1時間250円 ●利用回数＝1か月5回まで
宿泊サービス

●内容＝短期の宿泊、食事、入浴 ●宿泊施設＝社会福祉法人新生会（中室田町）、ホテルサンコー72（吉井町岩崎） ●費用＝1泊2食付き2,000円、1泊2食・送迎付き3,000円 ●利用回数＝1か月3回まで（1回の利用は2泊まで） ●入館時間＝午前8時～午後8時

ご利用専用ダイヤル

GOGO!にじゅうよじかん

☎027-360-5524



SOSサービス②

家事や育児をお手伝い プラスワン +1 子育てSOSサービス

ヘルパーが自宅を訪問し、家事や育児をお手伝いします。子育ての心配ごとや悩みごとを、保健師に電話で相談することもできます。

対象は、市内に居住している、妊娠中の人か未就学児の保護者です。同居する家族がいても利用可能。事前の登録は必要ありません。

問い合わせは、ご利用専用ダイヤルか保育課（☎321-1246）へ。

サービスの詳細

●内容＝食事の支度や掃除、洗濯などの家事全般、利用者が行うもく浴や授乳などの準備や片付け

●利用時間＝午前8時～午後8時 ●費用＝1時間250円

ご利用専用ダイヤル

☎027-384-8009

- 受付時間：午前8時30分～午後6時
- 訪問サービスの利用時間：午前8時～午後8時
- 保健師への電話相談：午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）

SOSサービス③

訪問してごみを収集 プラスワン +1 高齢者ごみ出しSOS

ごみ出しが困難な世帯のごみ出しをお手伝いします。週1回、決められた曜日に、市が委託した業者が利用者宅を訪問。玄関先などあらかじめ決めた場所に置かれたごみを収集します。

対象は、ごみ出しが困難な、次のいずれかの世帯です。

- 70歳以上の高齢者だけの世帯 ●障害のある人だけの世帯 ●早朝勤務や単身赴任などで家族の協力が難しく、妊娠中の人か3歳未満の子どもがいる世帯

利用を希望する人は、まずは一般廃棄物対策課

に相談してください。本人や家族の他、ごみ出しに困っていることを知っている近所の人も申し込みできます。

サービスの詳細

- 出せるごみ＝燃やせるごみ・燃やせないごみ・資源物・危険物（通常のごみ出しと同じように分別してください） ●費用＝無料

一般廃棄物対策課（まずはご相談ください）

☎027-321-1253

9月からヘルパーの派遣を開始 家事や介護をする子どもたちを支援 ヤングケアラーSOS プラスワン +1



お手伝いの範囲を超えて、家事や介護を日常的に行う中学生と高校生を支援します。希望すれば小学生も対象になります。子ども1人ごとにワーキングチームを作り、状況に合わせて支援。ヘルパーが自宅を訪問し、家事や介護をサポートします。費用は無料。1日2時間、週2日まで利用できます。

問い合わせや利用の相談は、学校教育課（☎321-1170）へ。相談はEメール（yc1170@city.takasaki.gunma.jp）でも受け付けています。